

# ドローン講座（体験講習）

ドローン初心者の方に向けた講座です。ドローンの基本操作を体験していただきます。

- ・ 日程：10/3（土） 午前の部／午後の部
- ・ 講座時間： 9：00～12：00、13：00～16：00（各3時間）
- ・ 実施会場：六ヶ所村 夢はぐ館（旧二又小学校）
- ・ 定員：各8名
- ・ 講師：有限会社ナスコ（JUIDA 認定講師）

※定員を超える申込みがあった場合は、10/31（土）の追加開催を予定しています。  
申込み時には10/31の受講可否も合わせて記載ください。

日付	時間	講習区分	科目
10/3（土） 午前の部	9：00～9：25	実技	概要・整備点検
	9：30～10：00		基本動作（離着陸・フレア操作）
	10：10～11：00		基本動作（ルート動作）
	11：10～12：00	座学	法令・雑学
10/3（土） 午後の部	13：00～13：25	実技	概要・整備点検
	13：30～14：00		基本動作（離着陸・フレア操作）
	14：10～15：00		基本動作（ルート動作）
	15：10～16：00	座学	法令・雑学

※1人あたり15～20分程度の実機操作を行います。様々な種類のドローンを見て、体験することができます。

## 【参考】ドローンの事業使用例

ドローン（無人航空機）は、空撮、土木建築、農業、プラント点検、防災などあらゆる業界で業務効率の改善や経費節減、労災リスクの回避に役立っており、今後も更に発展した利活用が期待されております。

使用例	内容
測量	国土交通省が推進する i-Construction に対応でき、業務の幅が拡大します。 業務効率の向上が見込め、図面の3次元化や現場の3次元モデルが作成できます。
点検	映像を見て破損箇所、異常箇所を確認することができます。 赤外線センサによる異常発熱、打音検査などもあり、様々な用途に活用できます。
農業	農業を積載し、散布します。液体、粒状、粉末など様々な種類の農業に対応しています。 ドローンにセンサを搭載し、生育状況や土壌状況を分析できます。
建設	工事途中の状況を定点撮影することで進捗状況を確認できます。 土の量の把握、建物のゆがみ確認、プロモーション利用などにも利用できます。
防災	倒木、河川決壊、土砂崩れなど、被害状況を迅速に確認、特定できます。 赤外線カメラにより救助者や遭難者を捜索することも可能になります。